

差出人： 日本学術会議事務局
宛先： rpsj@nacos.com
件名： 【SCJ】日本学術会議ニュース・メールNo.715
日付： 2020年7月3日 15:00:27

** 日本学術会議ニュース・メール ** No.715 ** 2020/7/3

1. 【開催案内】日本学術会議科学者委員会男女共同参画分科会主催
公開シンポジウム「壁を超える—ジェンダーがつなぐ未来へ」
2. 【全国ダイバーシティネットワーク (OPENeD)からのご案内】
「全国大学・研究機関における男女共同参画・ダイバーシティの推進状況に
関するアンケート調査」分析結果について
3. 日本学術会議協力学術研究団体 変更届提出のお願い

■-----
【開催案内】日本学術会議科学者委員会男女共同参画分科会主催
公開シンポジウム「壁を超える—ジェンダーがつなぐ未来へ」
-----■

日時：2020年8月31日（月）13時00分～17時00分（12時30分開場）

場所：日本学術会議講堂
（サイバーシンポジウムに変更することもあります。）

主催：日本学術会議科学者委員会男女共同参画分科会

共催：国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）

後援：文部科学省（予定）、内閣府男女共同参画局（予定）

開催趣旨：

2017年5月に東京で開催した国際会議ジェンダーサミット10（以下GS10）では、科学の世界で男女共同参画を推進することが科学の成果につながることを示す結果が多々発表された。多くの男女がこれらの結果を共有するために、またGS10での成果を継続的に議論し、さらなるジェンダー平等に関する研究を広めるために、毎年フォローアップシンポジウムを開催することとした。2018年6月の第1回では産学官にてどのようなフォローアップ活動をしているか議論し、各大学と機関、企業がそれぞれ工夫をしながら展開していることを確認した。昨年は7月には第2回のフォローアップシンポジウムを開催し、GS10で提案した”Gender Equality 2.0”に焦点をあてて議論し、LGBTなどがこれからの社会の鍵になることを共有した。今年は、男女が様々な壁を越えるための取り組みに焦点をあて、若手の活躍を支援するための最終フォローアップシンポジウムを開催する。

次第： <http://www.scj.go.jp/ja/event/2020/291-s-0831.html>

入場無料・要事前登録

申込フォーム： <https://form.jst.go.jp/enquetes/gsl0fu2020>

アクセス：東京メトロ千代田線「乃木坂駅」下車、
5番出口（青山霊園方面）より徒歩1分

問合せ先：

diversity*jst.go.jp（JSTダイバーシティ推進室）
（*を@に変更して送信して下さい）

■-----

【全国ダイバーシティネットワーク (OPENeD)からのご案内】
「全国大学・研究機関における男女共同参画・ダイバーシティの推進状況に
関するアンケート調査」分析結果について

全国ダイバーシティネットワーク (OPENeD) は、男女共同参画社会や多様な個性・
能力が尊重されるインクルーシブな社会の実現のために、文部科学省と連携して、
大学や研究機関、企業等における女性研究者の育成や研究環境・研究力の向上
を目指す諸機関をつなぎ、国内外の取組動向や参考事例 (グッドプラクティス) を
収集・公開し、全国的な普及・展開を図る活動をしております。

2019年2月～6月 (調査実施時期) にわたって、
日本学術会議科学者委員会男女共同参画分科会と共同で、国・公・私立の枠を
超え、分野を超えた全国およそ800にも及ぶすべての大学・研究機関を対象に、
初めての実態調査となる、
「男女共同参画・ダイバーシティの推進状況に関するアンケート調査」を実施しました。

この度、アンケート調査の分析結果につきまして、
全国ダイバーシティネットワーク「OPENeD」のウェブサイト
<https://www.opened.network/>
に掲載しました。

是非、全国ダイバーシティネットワーク「OPENeD」のウェブサイト
<https://www.opened.network/>
より、ご高覧いただけますよう宜しくお願い申し上げます。

ご回答をいただきました大学・研究機関の各位におかれましては、
大変お忙しい中、ご協力を賜りまして、誠に有難うございました。
今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

本件連絡先：全国ダイバーシティネットワーク事務局
(大阪大学男女協働推進センター内)
Tel : 06-6105-6059
E-mail : danjyo-nw*office.osaka-u.ac.jp
(*を@に変更して送信して下さい)
全国ダイバーシティネットワークOPENeD
<https://www.opened.network/>

日本学術会議協力学術研究団体 変更届提出のお願い

日本学術会議 協力学術研究団体 御中

平素より日本学術会議の活動にご協力いただき、ありがとうございます。
日本学術会議協力学術研究団体規程により、団体の届出内容 (代表者、事務局
所在地、連絡先、URL等) に変更が生じた場合には、速やかに文書 (変更届)
を郵送いただくこととなっております。

様式は以下URLからダウンロードできますので、届出内容に変更が生じた団体
におかれましてはご対応いただきますようお願いいたします。

URL: <http://www.scj.go.jp/ja/group/dantai/index.html>

現在の届出内容を確認されたい場合は、以下の問い合わせメールアドレスまで
ご連絡ください。PDFにてお送りします。

なお、学会名鑑とは協力体制にありますが、登録内容等が異なっております。
学会名鑑を更新しただけでは、変更届の提出とはなりませんのでご注意ください。

【問い合わせ先】
日本学術会議事務局 協力学術研究団体担当
scj.kyoryoku-dantai.t5k*cao.go.jp
(*を@に変更して送信して下さい)

★-----☆

日本学術会議では、Twitterを用いて情報を発信しております。

アカウントは、@scj_info です。

日本学術会議広報のTwitterのページはこちらから

http://twitter.com/scj_info

学術情報誌『学術の動向』最新号はこちらから

<http://jssf86.org/works1.html>

日本学術会議ニュースメールは転載は自由ですので、関係団体の学術誌等への転載や関係団体の構成員への転送等をしていただき、より多くの方にお読みいただけるようにお取り計らいください。

過去のメールニュースは、日本学術会議ホームページに掲載しております。

<http://www.scj.go.jp/ja/other/news/index.html>

【本メールに関するお問い合わせ】

本メールは、配信専用のアドレスで配信されており返信できません。

本メールに関するお問い合わせは、下記のURLに連絡先の記載がありますので、そちらからお願いいたします。

発行：日本学術会議事務局 <http://www.scj.go.jp/>

〒106-8555 東京都港区六本木7-22-34